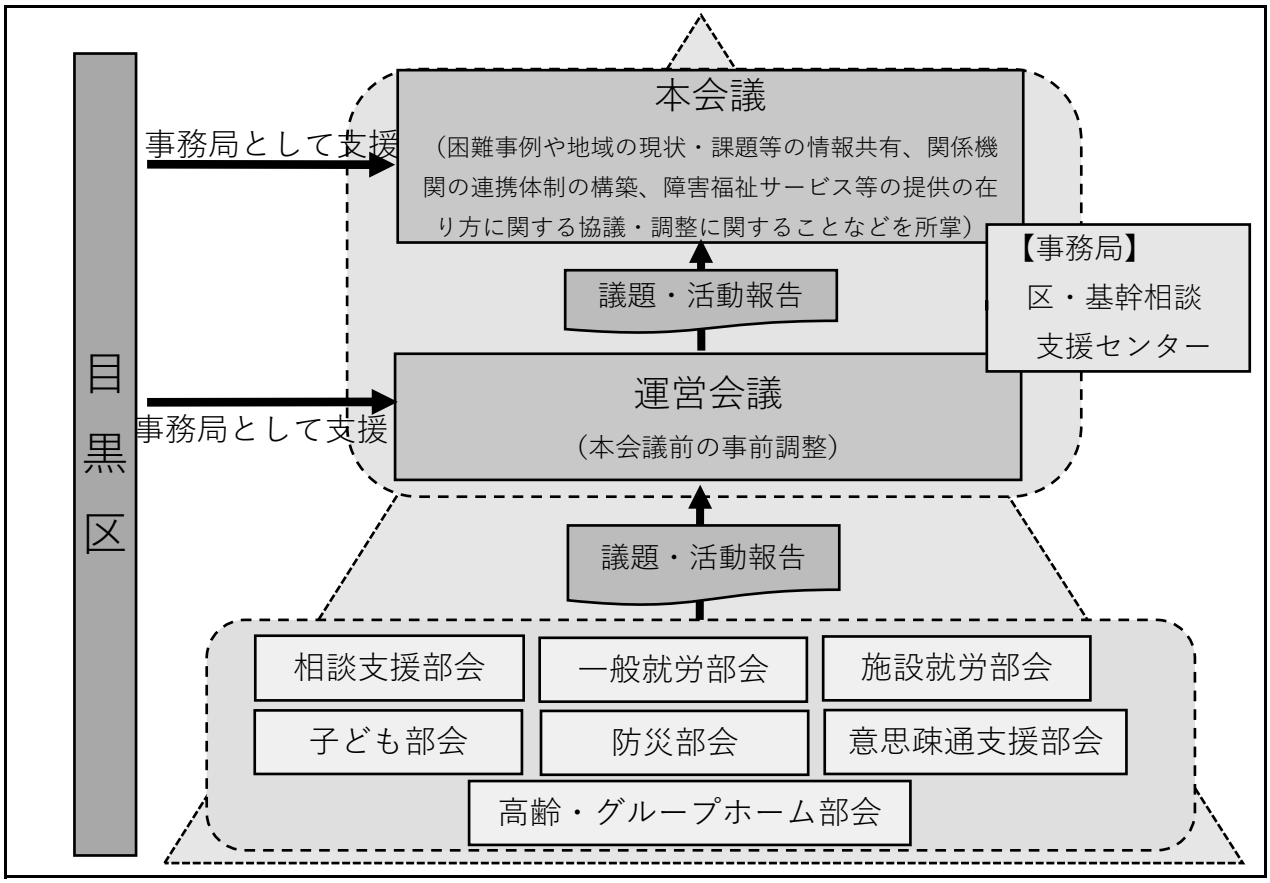
目黒区

１　地域自立支援協議会の基本事項

（１）名称　目黒区障害者自立支援協議会

（２）ホームページＵＲＬ　https://www.city.meguro.tokyo.jp/kusei/keikaku/torikumi/hokenfukushi/jiritsushien/index.html

（３）組織図



（４）会議実施方法等

ア　開催方法

全体会	集合形式	専門部会等	その都度異なる

具体的な内容

本会議：対面方式により一堂に会して開催
運営会議：原則オンライン（オンライン参加が難しい委員は集合形式）
専門部会：部会により異なる。

イ　開催時間

全体会	平日夜間（業務時間外に係る時間帯）	専門部会等	その都度異なる

具体的な内容

本会議及び運営会議：平日夜間（２時間程度）
専門部会：部会により異なる。

２　地域自立支援協議会の委員

（１）委員名簿

No.	役職	氏　名	所属	種　別	備考	経験年数
1	会長	岩崎　香	早稲田大学人間科学学術院	学識経験者		長期
2	副区長	北本　佳子	昭和女子大学人間社会学部	学識経験者		長期
3		駒井　由起子	特定非営利活動法人　いきいき福祉ネットワークセンター	相談支援事業者		１年
4		内田　晋也	目黒区心身障害者センターあいアイ館	障害福祉サービス等事業者		１年
5		松原　辰昭	特定非営利活動法人　ハートフル翔	障害福祉サービス等事業者		長期
6		野村　和成	社会福祉法人　もえぎの会	障害福祉サービス等事業者		長期
7		池田　道子	目黒区児童発達支援センターすくすくのびのび園	障害福祉サービス等事業者		３年
8		阿部　亮	社会福祉法人　愛隣会	障害福祉サービス等事業者		長期
9		徳永　泰行	株式会社　ナイスケア	障害福祉サービス等事業者		長期
10		江見　加津子	目黒区失語症友の会	家族・関係団体		３年
11		渥美　昭美	目黒区障害者団体懇話会	家族・関係団体		３年
12		岸井　泰子	ニッチの会	家族・関係団体		３年
13		白鳥　千恵子	特定非営利活動法人　目黒障害者就労支援センター	雇用関係機関		長期
14		島添　聡	東京都立光明学園	教育関係機関		１年
15		田島　厳吾	一般社団法人　目黒区医師会	医療関係者		長期
16		重盛　憲司	洗足メンタルクリニック	医療関係者		長期
17		村松　ひさ子	西部第２地区民生児童委員協議会	民生委員・児童委員		１年
18		八﨑　正朗	社会福祉法人　目黒区社会福祉協議会 権利擁護センター「めぐろ」	社会福祉協議会		１年
19		三木　健志	目黒区基幹相談支援センター	障害福祉サービス等事業者		３年
20		長谷　茂雄	地域生活支援拠点 沙羅の家	障害福祉サービス等事業者		１年
21		齋藤　理恵	健康福祉部保健予防課	行政職員（区市町村）		１年
22		田中　哉子	健康福祉部障害施策推進課	行政職員（区市町村）		３年
23		大塚　浩司	子育て支援部子育て支援課	行政職員（区市町村）		３年
24		山内　孝	教育委員会事務局教育支援担当課	行政職員（区市町村）		３年

（２）委員構成

全体会・部会名 ／ 種　別	全体会	相談支援部会	高齢化・グループホーム対策部会	一般就労部会	施設就労部会
学識経験者	2				
医療関係者	2				
保健所	0				
教育関係機関	1			1	
雇用関係機関	1			3	
企業	0				
障害当事者（ピアサポーター含む）	0	1			
家族・関係団体	3		1	1	1
身体・知的障害者相談員	0				
相談支援事業者	1	22	1		
障害福祉サービス等事業者	8	7	13	13	14
社会福祉協議会	1				
法曹関係者	0				
民生委員・児童委員	1				
地域住民	0				
行政職員（区市町村）	4			2	
行政職員（都）	0				
その他	0			3	
計	24	30	15	23	15

全体会・部会名 / 種　別	子ども部会	意思疎通支援部会	防災部会
学識経験者			
医療関係者			
保健所			
教育関係機関	3		
雇用関係機関			3
企業			
障害当事者（ピアサポーター含む）		3	
家族・関係団体		2	
身体・知的障害者相談員			
相談支援事業者	5		
障害福祉サービス等事業者	20	1	11
社会福祉協議会			
法曹関係者			
民生委員・児童委員			
地域住民			
行政職員(区市町村)			
行政職員(都)			
その他	4		
計	32	6	14

3　地域自立支援協議会の活動状況

（1）地域自立支援協議会での協議事項（複数回答）

① 相談支援事業の運営体制に関すること。

目黒区における相談支援体制について、人材確保・育成・定着への取組等の検討を行った。

⑪ 障害福祉計画等に関すること。

障害者計画等の実績報告を行った。また、障害者計画の改定に向けて、案の報告等を行った。

⑫ 地域自立支援協議会の運営に関すること。

目黒区における障害者自立支援協議会のあり方について、地域課題の抽出とその解決に向けた適切な運営を行えるよう、体制見直しを進めている。

（2）地域自立支援協議会としての役割（複数回答）

② 情報共有・情報発信

目黒区障害者自立支援協議会についての活動を周知するため、障害者週間記念事業等において各専門部会の活動内容を紹介した。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

提起された議題について、本会議の各委員から分野を超えた意見の交換を行っている。

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

各専門部会等の活動報告により、当該活動を通じて感じた社会資源の不足等について情報の顕在化や共有を図っている。

（３）地域自立支援協議会として把握している地域課題

ア　個別の困難事例の把握・検討（複数回答）

⑤ 個別の困難事例を取り上げたことはない。

近年、具体的な事例を基に協議会で検討することには至っていないが、自立支援協議会を通じた地域づくりのため、個別事例から地域の課題を抽出し検討できるよう、協議会の仕組みについて、見直しを図っています。

イ　地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった理由等（複数回答）

① 相談支援の質及び量

安定的な運営・経営に向けた支援や人材確保・育成・定着への取組について検討中

⑥ 緊急・災害等対応

ＢＣＰに関する勉強会への参加、イベントでの防災キット及び防災手帳の配布等

ウ　地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

４　地域自立支援協議会の活性化

（１）地域自立支援協議会活動の評価

ア　全体会・専門部会等の評価

全体会	活性化したとは言えない。	専門部会等	ある程度活性化した。

イ　活性化したと評価する理由

●専門部会について 新型コロナウイルス等の影響もあり活動が低迷していた相談支援部会（区内の主な相談支援事業所を構成員とした専門部会）の活動を活発化し、目黒区における相談支援体制における課題等について意見をまとめた。

ウ　活性化するための今後の取組

●全体会について これまでの協議会では、地域課題と情報の共有にとどまっており、協議会を経ても当該課題の解決まで達することはない状況であった。 今後においては、個別事例から抽出された地域課題を検討するため、現在、協議会の体制見直しを図っているところである。また、当該見直しに伴い、各専門部会のあり方についても整理を進めている。 地域の課題を抽出し、施策への反映と課題解決へ結びつくよう、効果的な協議会の運営を目指し、取組を進めている。

（２）ＩＣＴの活用

本会議及び本会議開催の前捌きを行う運営会議の会議録は、音声認識による議事録作成ツールを活用している。 また、運営会議は原則的にオンライン開催としている（オンラインでの参加が難しい委員については集合形式による参加）。